

合併会社「関東珪曹硝子株式会社」の解散合意に関するお知らせ

日本化学工業株式会社
株式会社A D E K A
富士化学株式会社

株式会社A D E K A（本社：東京都荒川区、社長：城詰秀尊）と日本化学工業株式会社（本社：東京都江東区、社長：棚橋洋太）、並びに富士化学株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：河本嘉信）は合併会社である関東珪曹硝子株式会社（以下、「関珪硝」本社：茨城県神栖市、社長：奥山文彦）を解散することに合意いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 解散合意に至った経緯

関珪硝は昭和44年からケイ酸ソーダガラスの製造を中心に事業を展開してまいりました。

しかしながら、情報の電子化に伴うペーパーレス化や家庭用洗剤の液体化等を背景に主要用途である製紙・洗剤向けの数量が大きく落ち込みました。また、原料価格の上昇や海外品の国内市場への参入、競争激化など事業を取り巻く環境は悪化の一途をたどっており、今後も回復が見込めない状況が続くことが予想されます。

このような事業環境の変化を受け、出資者である株式会社A D E K A、日本化学工業株式会社、富士化学株式会社にて協議を続けてまいりましたが、関珪硝の事業継続は困難との結論で一致し、この度、関珪硝で製造しているすべての製品の生産を終了させ、解散することに合意したものであります。

2. 解散する合併会社の概要

会社名	関東珪曹硝子株式会社
本社所在地	茨城県神栖市東和田29
設立日	昭和44年4月25日
資本金	172,260千円
出資比率	日本化学工業株式会社 45.5% 株式会社A D E K A 45.5% 富士化学株式会社 9.0%
代表者	代表取締役社長 奥山文彦
事業内容	ケイ酸ソーダガラス、コロイダルシリカの生産・販売

3. 今後の予定

2021年3月末を目途に生産を終了させ、その後生産設備の解体・撤去を経て、遅滞なく解散、清算を結了させる予定です。なお、決算に与える影響は精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上

※ 本件に関するお問い合わせ先

日本化学工業株式会社 営業本部営業管理部 (TEL: 03-3636-8066)

経営戦略本部 経営企画・IR広報グループ (TEL: 03-3636-8060)

掲載内容は発表日現在のものです。その後、内容が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。